

2016年10月3日
オプテックス・エフエー株式会社
事業戦略室
室長 青井昭博

2.5mの測定が可能な世界最小 TOF センサを発売。

オプテックス・エフエー株式会社（本社：京都市下京区、代表取締役社長：小國勇）は2016年11月上旬、超小型レーザ距離センサ「FASTUS TOF-DLシリーズ」を発売します。

「FASTUS TOF-DLシリーズ」は、TOF方式を採用したセンサとして世界最小サイズ※1でありながらデジタルパネルを搭載し、2.5mまでの測定が可能な距離センサです。

当機は、レーザ光が対象物に当たって戻ってくるまでの時間を距離に換算する「TOF（タイムオブフライト）方式」を採用し、白紙（反射率90%）で2.5mまでの距離測定を可能にしました。外形サイズ17×32.8×44.4mmのコンパクトな筐体に距離が数値で見えるデジタルパネルを搭載。さらに作業者の目に対して安全なクラス1レーザを投光光源に採用するなど、汎用センサのように簡単に使えるのが特徴です。また視認性の優れた表示灯を採用し、3m先の全方向からセンサの状態を確認できます。

主に、製造現場におけるレベル測定、位置測定やループ制御など、物体の高さ・距離に応じた制御を必要とする用途に適しています。

アナログ出力タイプと3出力タイプを用意し、標準価格は29,800円（税別）です。

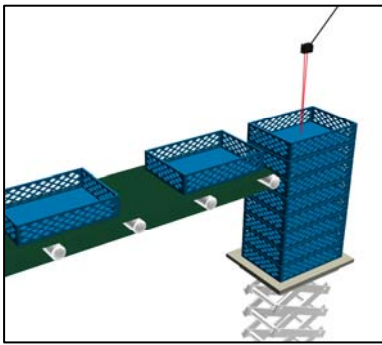
今後もオプテックス・エフエーは「FASTUS（ファスタス）」ブランドの製品数を拡大し、産業用センサの新しい価値を提案していきます。

※1 2016年9月当社調べ

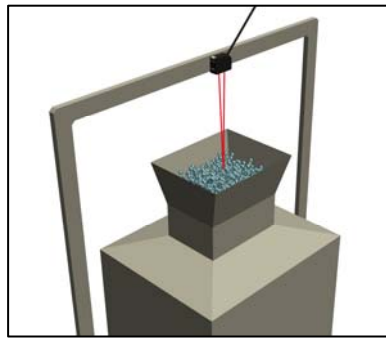
■製品外観



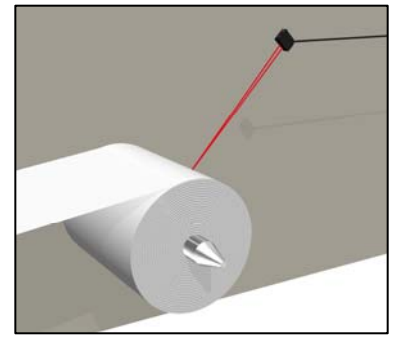
■使用例



昇降台のリフト量測定



タンク内の部材残量測定



不織布の残量測定

■ラインナップ・価格

種類	測定範囲	出力インターフェース	型式 ()はコネクタ中継式	標準価格 (税別)
レーザー 距離センサ	0.25~2.5m	アナログ出力 制御出力×1	TOF-DL250A (TOF-DL250AM12)	29,800円
		制御出力×3	TOF-DL250T (TOF-DL250TM12)	

■国内販売数目標 (年間)

2,000台

■主要販売先:

物流業界、自動車業界、電機業界、鉄鋼業界、ゴム・プラスチック業界など

■会社概要

オプテックス・エフエー株式会社

商号 : オプテックス・エフエー株式会社

所在地 : 京都市下京区中堂寺粟田町 91 京都リサーチパーク 9 号館

設立 : 2002 年 1 月 7 日

代表取締役 : 小國 勇

資本金 : 5 億 5,324 万円 (2015 年 12 月 31 日)

事業内容 : ファクトリー・オートメーション用光電センサ関連機器、装置の企画開発・製造・販売等

売上高 : 56 億 50 百万円 (2015 年 12 月期)

従業員数 : 197 名 (連結) (2015 年 12 月 31 日現在)

【本件に関するお問合せ先】

オプテックス・エフエー株式会社 【JASDAQ : 6661】

事業戦略室 大毛 沙紀 (E-mail: fa@optex-fa.com)

〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町 91 京都リサーチパーク 9 号館

TEL: 075-325-2922 FAX: 075-325-2921

URL: <http://www.optex-fa.jp>